

令和7年1月31日

「HOKURIKU プログラム発 地域企業 DX 推進事例報告会」を開催します

経済産業省は、企業・産業のDX推進に必要なスキルを持つ人材を育成するため、今年度、デジタル推進人材育成プログラム「マナビDX Quest」を実施し、本プログラムの1つである「地域企業協働プログラム」では、受講生チームと北陸地域の企業が協力し、地域企業が抱えるDX課題の解決に取り組みました。

本報告会では、北陸地域の協働プログラム(HOKURIKUプログラム)に参加した<u>北陸企業3社および受講生チームそれぞれの視点から</u>、取組内容や成果を発表します。

1. 開催概要 ※詳細は別紙のとおり

- (1) 主催:経済産業省中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局
- (2) 日時: 令和7年3月3日(月) 13:30~16:00 (3) 参加費:無料
- (4) 定員等:①リアル会場(KNB 入船別館 1階会議室) 50名程度
 - ②オンライン(Microsoft Teams) 200 名程度(事前申込制)
- (5)対象:ものづくり企業およびサービス企業、旅行観光企業、支援機関 来年度の本事業への参加に関心のある方等
- (6) 申込方法:令和7年2月26日(水)までに下記よりお申し込みください。

https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/hokuriku01/20250303dxseminar

2. プログラム

- 1. デジタル推進人材育成プログラム「マナビ DX Quest」について
- 2. 北陸企業による協働プログラムの事例報告
 - ①-1 株式会社コラレアルチザンジャパン× チーム「まっし DX」 テーマ: "職人に弟子入りできる宿"のデータ分析と未来予測
 - ①-2 株式会社コラレアルチザンジャパン× チーム「はしれんじゃーず」 テーマ:地域を巻き込んだ DX 構想の検討
 - ②株式会社フェイス×チーム「MINORIパートナーズ」 テーマ:生活支援事業のデジタル化推進のロードマップ構築
 - ③株式会社スギヨ×チーム「HokuLinkess」
 - テーマ:在庫管理の適正化に向けた原料在庫の可視化と適正在庫の予測
- 3. 経済産業省および総務省による令和7年度の施策説明

(お問合せ先)

中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局 地域経済産業課長 長谷川

担当:上野、門

電話:076-432-5518(直通)

